

記入例（形式1）-①：本人出頭の際の申請

形式 1

## 在留証明願

令和 元年 5月 1日

在エルサルバドル日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を使う人	証明 花子	生年 月日	明・大 昭・平・令 35年 3月 22日
代理人氏名 (※1)		申請者との関係 (※1)	
申請者の 本籍地 (※2)	東京 (都・道) (府・県)	千代田区霞が関2丁目2番地1 (市区郡以下を記入してください。※2)	
提出理由	不動産登記手続	提出先	東京法務局

私(申請者)が現在、下記の住所に在住していることを証明してください。

申請者(代理人)署名

現 住 所	日本語： エルサルバドル国サンサルバドル県サンサルバドル市 エスカロン地区89番北大通りとエル・ミラドール通り
	外国語： 89 Avenida Norte y Calle El Mirador, Colonia Escalón, San Salvador, El Salvador
	上記の場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2)
	(令和・平成・昭和) 25年 4月

(※1) 本人申請の場合は記入不要です。

(※2) 申請理由が恩給、年金受給手続きのとき、及び提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

## 在留証明

証第(公館別記号) 19-12345 号

上記申請者の在留の事実を証明します。

令和 元年 5月 1日

在エルサルバドル日本国大使館

特命全権大使 外務 太郎 印

(手数料：米貨 11 ドル )